

「米原市子ども計画」の策定に係るアンケート

～就学前の子どもの保護者の皆様へ～

「アンケート調査にご協力をお願いします」

日頃から、市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

米原市では、「第2期米原市子ども・子育て支援事業計画」のもと、教育や保育、子育て支援を進めてまいりましたが、子ども・子育てに関する施策を総合的に推進するため、「子ども基本法」に基づく「米原市子ども計画」を新たに策定することとなりました。

そこで、就学前のお子さんの教育や保育、市の子育て支援事業について皆さんのご意見をお聞かせいただくために、アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、子育てしやすいまちづくりを進める上で重要な資料となりますので、日々お忙しいこととは存じますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

- ※1 この調査票は、就学前のお子さんのうち、無作為に抽出した 1,000 人のお子さんのご家庭に送付しています。
- ※2 この調査は回答者が特定されたり、計画策定の目的以外に利用したりすることはありません。また、将来のお子さんの施設利用の可否を決定するものでもありません。
- ※3 回答にかかる時間は 15 分～20 分程度です。

2024年2月 米原市長 平尾道雄

【ご記入前にお読みください】

- 1 封筒のあて名の「お子さん」について保護者の方がご記入ください。
- 2 ご回答は、番号に○印をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 3 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

2月29日(木)までにご投函ください。(切手は不要です)

- 4 このアンケートはWebでも回答いただけます。QRコードを読み取り、専用のページにアクセスしてください。
なお、Webから回答された場合はこの調査票の返信は不要です。
- 5 回答数が多いほど実情を把握できますので、ご協力をお願いします。
なお、ご不明な点や調査に関するお問合せは、以下までお願いいたします。

《お問合せ》 米原市 暮らし支援部 子育て支援課 ☎0749-53-5131



(用語の定義)

この調査票で使われる用語の意味は次のとおりです。

- 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認 定 こ ど も 園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設
- 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して教育を行う施設
- 放課後児童クラブ：保護者が労働などで昼間家庭にいない児童（小学生）に、学校の授業終了後と長期休業期間中に生活と遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る施設
- 子育て支援センター：子育ての相談や親子同士の交流の支援を行う施設
- 子育て世代包括支援センター：妊娠から出産、子育てまでを切れ目なく支援するための総合相談窓口
- 発達支援センター：発達障がいのある方やその家族、関係機関に対して支援を行う施設

お子さんとご家族の状況について

問1 どちらの地域(小学校区)にお住まいですか。次の中からお選びください。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 柏原小学校区 | 2. 山東小学校区 | 3. 大原小学校区 |
| 4. 伊吹小学校区 | 5. 春照小学校区 | 6. 米原小学校区 |
| 7. 河南小学校区 | 8. 坂田小学校区 | 9. 息長小学校区 |

問2 あて名のお子さんの生年月を教えてください。

(年号は1つに○、生まれた年月は □ に数字でご記入ください)

平成 / 令和 □□ 年 □□ 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

あて名のお子さんを含めた人数を □ 内に数字でご記入ください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末の子の生年月をご記入ください。

きょうだい数 □ 人 末子の生年月 平成 / 令和 □□ 年 □□ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。

あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他(具体的に:) |
|-------|-------|-----------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 配偶者(パートナー)がいる | 2. 配偶者(パートナー)はいない |
|------------------|-------------------|

問6 あて名のお子さんからみて、同居の家族はどなたですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|----------|-----------------------------------|-------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖母 | 4. 祖父 |
| 5. きょうだい | 6. その他(具体的に:) | | |

問7 この調査票にご回答いただいている方の現在のお住まいについてお答えください。

(それぞれ1つに○)

居住年数	1. 5年未満	2. 5年以上10年未満
	3. 10年以上20年未満	4. 20年以上
転入・転居について	1. 今の住居にずっと住んでいる	2. 市内で転居してきた
	3. 市外から転入してきた	4. その他(具体的に:)
住居の形態	1. 自身もしくは家族所有の持ち家	2. 賃貸住宅(社宅や寮、官舎などを含む)
	3. その他(具体的に:)	

お子さんの母親・父親の就労状況について

(保護者が祖父母などの場合、記入は不要です)

問8 あて名のお子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従事者を含む)について、①現在の状況をお答えください。(母親、父親それぞれ1つに○)

(ひとり親世帯の場合、母親もしくは父親の記入は不要です。)

※「1.」～「3.」の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。

		母親・父親の就労状況・就労希望 (それぞれ1つに○)				
		1. フルタイム 【週5日・ 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【月48時間以上】	3. パート・ アルバイト 【月48時間未満】	4. 専業主婦(夫) または就労し ていない	5. これまで 就労したこと がない
①現在の 状況	(1)母親	1	2	3	4	5
	(2)父親	1	2	3	4	5

問11へ

問9 問8の①で「1.フルタイム」～「3.パート・アルバイト(月48時間未満)」を選択した方(現在働いていると答えた方)にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間を □ 内に数字でご記入ください。

※一定でない場合は、最も多い就労パターンについてご記入ください。

※時間帯は24時間表記でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 16時)

(1) 母親	家を出る時間： □ □ 時	帰宅時間： □ □ 時
(2) 父親	家を出る時間： □ □ 時	帰宅時間： □ □ 時

問10 問8の①で「2.パート・アルバイト(月48時間以上)」または「3.パート・アルバイト(月48時間未満)」を選択した方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(母親、父親それぞれ1つに○)

(ひとり親世帯の場合、母親もしくは父親の記入は不要です。)

	(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望する	3	3
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 11 問8の①で「4. 専業主婦(夫)または就労していない」または「5. これまで就労したことがない」を選択した方にかかっています。

将来的な就労希望はありますか。(母親、父親それぞれ1つに○)

※ 「2. 」 「3. 」 を選択した場合は、あてはまる番号の □ 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労希望なし)
2. 1年後以降、または一番下の子どもが □ □ 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態
ア. フルタイム (週5日・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム・アルバイトなど (「ア. 」以外)
→1週あたり日 □ 1日あたり □ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労希望なし)
2. 1年後以降、または一番下の子どもが □ □ 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態
ア. フルタイム (週5日・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム・アルバイトなど (「ア. 」以外)
→1週あたり日 □ 1日あたり □ 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 12 お子さんは現在、「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つに○)

※ここで言う「定期的な教育・保育事業」とは、月々、定期的に利用している事業を指します。
(幼稚園や保育所など問 13 に示した事業が含まれます。)

1. 利用している ⇒ 問 13 へ	2. 利用していない ⇒ 問 14 へ
--------------------	---------------------

問 13 問 12 で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

(1) お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(1つに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育所 2. 認定こども園 3. 幼稚園 4. 小規模保育事業（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6～19人のもの） 5. 家庭的保育事業（保育者の家庭などで定員5人以下の子どもを保育する事業） 6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） 7. その他の認可外保育施設 8. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが子どもの家庭で保育する事業） 9. ファミリー・サポート・センター※1 10. その他（具体的に： _____) |
|---|

※1 ファミリー・サポート・センター：地域住民が有償で子育てを応援する仕組みで、子どもの送迎や預かりなどの援助を受けたい人（利用会員）と援助に協力できる人（サポート会員）がそれぞれ会員登録します。

(2) 現在利用している教育・保育事業について、利用場所、利用状況、利用希望をお答えください。

(①は1つに○、②は □ 内に数字で記入)

※ 時間帯は 24 時間表記でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 1 6 時)

① 利用場所	1. 米原市内	2. 米原市外（市町名： _____ 市・町）
② 利用日数・時間	現在の利用状況	希望する利用時間など
利用日数・時間	週 □ 日 1日 □ □ 時間	週 □ 日 1日 □ □ 時間
1日の利用の時間帯	□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分	□ □ 時 □ □ 分～ □ □ 時 □ □ 分

(3) 現在利用している教育・保育施設や事業を選んだ理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 自宅に近いから | 2. 勤め先に近い（通勤経路にある）から |
| 3. 就労時間に合った利用ができるから | 4. 教育・保育の内容など、評判が良いから |
| 5. 近所や知り合いの子どもが利用しているから | 6. ほかに空いている施設がなかったから |
| 7. 保育料（利用料）の負担が少ないから | 8. その他（具体的に： _____) |

(4) 平日、定期的に教育・保育事業が必要な理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため | 2. 保護者が現在、就労しているため |
| 3. 保護者が就労の予定がある／求職中であるため | 4. 保護者が家族や親族などを介護しているため |
| 5. 保護者に病気や障がいがあるため | 6. 学生であるため |
| 7. その他（具体的に： | ） |

問 14 問 12 で「2. 利用していない」を選択した方にかがいます。

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「8. 」を選択した場合は、□ 内に数字でご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由） |
| 2. 子どもの祖父母や親せきの人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人（友だち）、知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長や夜間などの時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため（□ 歳くらいになったら利用しようと考えている） |
| 9. その他（具体的に： |
| ） |

問 15 すべての方にかがいます。

(1) 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

※米原市内で実施していない事業も含まれます。

- | |
|---|
| 1. 保育所 |
| 2. 認定こども園 |
| 3. 幼稚園 |
| 4. 小規模保育事業（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員6～19人のもの） |
| 5. 家庭的保育事業（保育者の家庭などで定員5人以下の子どもを保育する事業） |
| 6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 7. その他の認可外保育施設 |
| 8. 居宅訪問型保育（ベビーシッターなどが子どもの家庭で保育する事業） |
| 9. ファミリー・サポート・センター（※問13参照） |
| 10. その他（具体的に： |
| ） |

(2) 教育・保育施設や事業を利用したい場所についてお答えください。(1つに○)

※「5.」を選択した場合は、() 内に市町名をご記入ください。

1. 山東地域	2. 伊吹地域	3. 米原地域
4. 近江地域	5. 米原市外 (市町名:	市・町)

お子さんの土曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 16 お子さんの教育・保育事業について、土曜日、日曜日・祝日の利用希望はありますか。

(一時利用を除く)

※時間帯は 24 時間表記でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 時)

※「2.」「3.」を選択した場合は、 内に数字でご記入ください。

(1) 土曜日(1つに○)

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日(1つに○)

1. 利用する必要はない	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		

問 17 問 16(1)または(2)で「3.」を選択した方にうかがいます。

毎週ではなく、月に1~2回利用したい理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いをする (必要がある)	4. リフレッシュのため
5. その他 (具体的に: _____))

お子さんの病気の際の対応について (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 18 保育所や認定こども園など「平日の定期的な教育・保育事業を利用している方」(問 12 で「1. 利用している」)を選択した方にうかがいます。

利用されていない方は問 21 へお進みください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

(1つに○)

1. あった	⇒ 問 19 へ	2. なかった	⇒ 問 21 へ
--------	----------	---------	----------

問 19 問 18 で「1. あった」を選択した方にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガなど心身の不調で教育・保育事業が利用できなかった際、
どう対応されましたか。

※①はあてはまる番号すべてに○、②は □ 内におおよその日数を数字でご記入ください。

※半日も1日とカウントします。

① 対応の内容 (あてはまる番号すべてに○)	② 日数 (数字で記入)
1. 母親が仕事などを休んで子どもをみた } ⇒ 問 20(1)へ	年間 □ □ 日くらい
2. 父親が仕事などを休んで子どもをみた }	年間 □ □ 日くらい
3. 親族 (同居者を含む) や知人に子どもをみてもらった	年間 □ □ 日くらい
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	年間 □ □ 日くらい
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間 □ □ 日くらい
6. ベビーシッターを利用した	年間 □ □ 日くらい
7. しかたなく子どもだけで留守番をさせた	年間 □ □ 日くらい
8. その他 (具体的に：)	年間 □ □ 日くらい

問 20 問 19 で「1. 」または「2. 」を選択した方にうかがいます。

(1) できれば「病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われたことはありましたか。

(1つに○)

※「1. 」を選択した場合は、□ 内に必要とする日数を数字でご記入ください。

※米原市では、米原市地域包括医療福祉センター (ふくしあ) 内に病児・病後児保育室『あおぞら』を開設しています。

※利用に際しては、一定の利用料がかかるほか、利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。

1. できれば利用したかった	⇒ □ □ 日くらい	⇒ 問 21 へ
2. 利用したいとは思わなかった	⇒ 問 20(2)へ	

(2) 上記の(1)で「2. 利用したいとは思わなかった」を選択した方にうかがいます。

利用したいと思わなかった理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性 (利用時間や日数、場所など) がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. 自分が子どものそばにいて看病したい	
8. その他 (具体的に：)	

お子さんの「不定期」の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かりなどの利用について

問 21 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用や親の通院、不定期の就労などの目的で『不定期』に利用している事業はありますか。

※①はあてはまる番号すべてに○、②は □ 内におおよその日数を数字でご記入ください。

※半日も1日とカウントします。

① 利用している事業 (あてはまる番号すべてに○)	② 利用日数 (数字で記入)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	年間 □ □ 日くらい
2. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業、預ける人や預かる人ともに会員登録する)	年間 □ □ 日くらい
3. ベビーシッター	年間 □ □ 日くらい
4. その他 (具体的に :)	年間 □ □ 日くらい
5. 利用していない ⇒ 問 22 へ	

問 22 **問 21 で「5. 利用していない」を選択した方にかがいます。**

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が身近にない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性 (利用可能時間や日数、場所など) が良くない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法 (手続など) がわからない
9. その他 (具体的に :)

問 23 **一時預かりなど、問 21 であげた事業の保育サービスについてうかがいます。**

現在の利用有無にかかわらず、私用や親の通院、不定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。または今後利用したいと思いますか。

※ 「1. 利用したい」を選択した場合は、□ 内に必要とする日数を数字でご記入ください。

①利用意向 (1つに○)	②理由と日数 (あてはまる番号すべてに○、必要な日数を □ 内に数字で記入)
1. 利用したい	1. 私用 (買い物や子ども (兄弟姉妹を含む)、親の習い事など)、リフレッシュ目的 年間 □ □ 日くらい
2. 利用する必要はない	2. 冠婚葬祭や学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院など 年間 □ □ 日くらい
	3. 不定期の就労 年間 □ □ 日くらい
	4. その他 (具体的に :) 年間 □ □ 日くらい

問 24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者や家族の入院など)により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらったことはありましたか。(預け先がみつからなかった場合も含む。)

※ 「1. あった」を選択した場合は、□内に必要とする日数を数字でご記入ください。

①経験 (1つに○)	②対処と日数 (あてはまる番号すべてに○、必要な日数を □ 内に数字で記入)
1. あった →	1. 親族 (同居者を含む) や知人にみてもらった ⇒ 問 25 へ 年間 □ □ 日くらい
2. なかった ⇒ 問 26 へ	2. 子育て短期支援事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設などで短期間、子どもを預かる事業) ⇒ 問 26 へ 年間 □ □ 日くらい
	3. 「2.」以外の保育事業を利用した (認可外保育施設やベビーシッターなど) 年間 □ □ 日くらい
	4. しかたなく子どもを同行させた 年間 □ □ 日くらい
	5. しかたなく子どもだけで留守番をさせた 年間 □ □ 日くらい
	6. その他 (具体的に:) 年間 □ □ 日くらい

問 25 問 24 の①で「1. あった」、②で「1. 親族や知人にみてもらった」を選択した方にうかがいます。親族や知人の方に頼みにくくはなかったですか。(1つに○)

1. 非常に頼みにくかった 2. どちらかというとな頼みにくかった 3. 特に頼みにくくはなかった

問 26 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者や家族の入院など)により、お子さんを『泊りがけ』で家族以外に預けられる子育て短期支援事業(ショートステイ)の利用希望はありますか。

また、必要な泊数についてお答えください。

※ 「1. 利用したい」を選択した場合は、あてはまる□内に必要とする泊数を数字でご記入ください。

①利用意向 (1つに○)	②理由と泊数 (あてはまる番号すべてに○、必要な泊数を □ 内に数字で記入)
1. 利用したい →	1. 冠婚葬祭 年間 □ □ 泊
2. 利用する必要はない	2. 保護者や家族の育児疲れ・不安 年間 □ □ 泊
	3. 保護者や家族の病気 年間 □ □ 泊
	4. その他 (具体的に:) 年間 □ □ 泊

育児休業や短時間勤務制度などの職場と子育ての両立支援制度について

問 27 お子さんが生まれたとき(その後)、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(母親、父親それぞれ1つに○)(ひとり親世帯の場合、母親もしくは父親の記入は不要です。)

※「4.」を選択した方は、理由を下の「1.」～「15.」から選んで□内のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母 親 (1つに○)	(2) 父 親 (1つに○)
1. 働いていなかった(現在も働いていない) 2. 現在取得中である 3. 取得した 4. 取得していない	1. 働いていなかった(現在も働いていない) 2. 現在取得中である 3. 取得した 4. 取得していない
⇒ 取得していない理由(いくつでも) (下から番号を選んで○をつけてください。) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	⇒ 取得していない理由(いくつでも) (下から番号を選んで○をつけてください。) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

- | | |
|---|---|
| 1. 育児休業を取りにくい職場の雰囲気があった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
5. 昇給や昇格などが遅れそうだった
7. 保育所などに預けることができた
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他(具体的に： | 2. 仕事が忙しかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
8. 配偶者(パートナー)が育児休業制度を利用した
) |
|---|---|

問 28 子どもが原則1歳(保育所に入れないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業などの期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のどちらも知っていた 3. 保険料免除のみ知っていた	2. 育児休業給付のみ知っていた 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった
--	--

問 29 問 27 で「2. 現在取得中である」を選択した方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
(母親、父親それぞれ1つに○)

(1) 母 親 (1つに○)	(2) 父 親 (1つに○)
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に仕事に復帰したい	2. 1歳になる前に仕事に復帰したい

問 30 問 27 で「3. 取得した」を選択した方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にあて名のお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。
(母親、父親それぞれ □ 内に数字で記入)

(1) 母 親 (□ 内に数字で記入)	(2) 父 親 (□ 内に数字で記入)
① 実際の復帰： □ 歳 □ □ か月	① 実際の復帰： □ 歳 □ □ か月
② 希望 : □ 歳 □ □ か月	② 希望 : □ 歳 □ □ か月

問 31 仕事と子育てを両立する上で必要だと思うことは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

1. 放課後児童クラブや保育所、認定こども園などの整備
2. 急な残業や出張などに、柔軟に対応してくれる保育事業の整備
3. 子どもや自分が病気やケガをしたときに、面倒をみてくれる人や保育事業があること
4. 同居の家族が子育てに協力してくれること
5. 育児休業や介護休業などの取得が容易にできること
6. フレックスタイムや短時間勤務などの活用
7. 育児休業中の経済的支援が充実すること
8. 時間外勤務が少ない職場環境
9. 子育てや保育事業などに関する情報提供
10. その他 (具体的に：)

小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 32 お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
 (1)小学校1～3年生の間、(2)小学校4～6年生の間で希望する場所に、それぞれあてはまる番号すべてに○をつけ、週あたりの希望日数を □ 内に数字でご記入ください。

また、「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方は、希望する利用時間もご記入ください。

※時間帯は 24 時間表記でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 時)

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 小学校1～3年生

1. 自宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人(友だち)・知人宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
3. 習い事(スポーツ塾など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい ⇒下校時から <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 分まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
6. 子ども食堂※ ¹ など民営による居場所	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
7. その他(学びあいステーション、公園など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい

(2) 小学校4～6年生

※先のこととなりますが、現在のイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人(友だち)・知人宅	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
3. 習い事(スポーツ塾など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい ⇒下校時から <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 分まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
6. 子ども食堂※ ¹ など民営による居場所	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい
7. その他(学びあいステーション、公園など)	週 <input style="width: 30px;" type="text"/> 日くらい

※1 子ども食堂：温かい食卓をみんなで囲みながら、「ごはん」を通じて子どもを見守り育てていく場所です。

問 33 問 32(1)または(2)で「4. 放課後児童クラブ(学童保育)」を選択した方にうかがいます。

土曜日、日曜日・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望をお答えください。

※「1.」「2.」を選択した場合は、□内に利用したい時間帯を数字でご記入ください。

※時間帯は24時間表記でご記入ください。(例 午後4時の場合 → 16時)

※現在、米原市では、日曜日・祝日の放課後児童クラブの開設はしていません。

	利用希望の有無 (それぞれ1つに○)	利用希望時間 (数字で記入)
①土曜日	1. 低学年の間(1~3年生)の間は利用したい 2. 小学校の間(1~6年生)を通して利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時□□分 ~ □□時□□分まで
②日曜日・祝日	1. 低学年の間(1~3年生)の間は利用したい 2. 小学校の間(1~6年生)を通して利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時□□分 ~ □□時□□分まで
③長期の休み(春・夏・冬休み)	1. 低学年の間(1~3年生)の間は利用したい 2. 小学校の間(1~6年生)を通して利用したい 3. 利用する必要はない	利用したい時間帯 □□時□□分 ~ □□時□□分まで

お子さんの地域の子育て支援関連事業について

問 34、問 35 については「未就園」のお子さんがいらっしゃる方にうかがいます。

問 34 現在、子育て支援センター(未就園の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場)を利用していますか。(1つに○)

※「1.」を選択した方は、□内に利用回数を数字でご記入ください。

※米原市内には、「あゆっこ」「寺子屋」「はなばたけ」「ふたばっこ」の4か所のセンターがあります。

1. 子育て支援センターを利用している ⇒ 1か月あたり：□□回程度
2. 利用していない

問 35 問 34のような子育て支援センターについて、今後は利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思いますか。(1つに○)

※「1.」「2.」を選択した場合は、□内に利用したい回数を数字で記入ください。

1. 利用していないが利用したい ⇒ 1か月あたり：□□回程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい ⇒ 1か月あたり：□□回程度
3. 新たに利用したり利用日数を増やしたいとは思わない
⇒ 理由(具体的に：)

問 36 市内で実施している子育て支援関連事業についてうかがいます。
 次のすべての事業について、知っていたり、利用したことはありますか。
 また、今後利用したいと思いませんか。
 認知状況、利用経験、利用希望ごとにお答えください。(「1. はい」、「2. いいえ」のいずれかに○)

	①認知状況		②利用経験		③利用希望	
	知っている		利用したことがある (現在利用している)		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①健康づくり課（保健センター）の相談	1	2	1	2	1	2
②子育て支援センターの子育て相談	1	2	1	2	1	2
③子育て世代包括支援センターの相談	1	2	1	2	1	2
④発達支援センターの相談	1	2	1	2	1	2
⑤園の子育て相談	1	2	1	2	1	2
⑥園の園庭などの開放	1	2	1	2	1	2
⑦子育て支援課の子ども家庭相談	1	2	1	2	1	2
⑧学びあいステーションなどの親子教室や施設開放	1	2	1	2	1	2
⑨図書館のおはなし室開放やおはなし会	1	2	1	2	1	2
⑩自治会単位の子ども会	1	2	1	2	1	2
⑪米原市子ども会育成連合会	1	2	1	2	1	2
⑫学校単位の PTA	1	2	1	2	1	2
⑬米原市 PTA 連絡協議会	1	2	1	2	1	2
⑭冒険遊び場 ^{※1}	1	2	1	2	1	2
⑮ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑯子育てサークル作り「こもち〜ズ広場」	1	2	1	2	1	2
⑰子ども食堂（※問 32 参照）	1	2	1	2	1	2
⑱米原市子育て応援ガイド	1	2	1	2	1	2
⑲市の子育て応援サイト「まいハグ」	1	2	1	2	1	2

※1 冒険遊び場：プレイリーダーや地域の大人たちが見守りながら、自然の中で子どもが自分の責任で自由に遊ぶことができる場所です。

問 37 子どもの居場所づくりのために、特にどのような支援に力を入れたら良いと思いませんか。
 (あてはまる番号2つまでに○)

1. 子ども同士が交流できるような支援 2. 心や体の発達に課題を抱える子どもに対する支援 3. 相対的貧困 ^{※1} の子どもに食事や遊び、学習の機会を提供する支援 4. 子どもや大人が思い思いに過ごせるような支援 5. その他（具体的に：) 6. 特に必要性を感じていない 7. よくわからない

※1 相対的貧困：所得の中央値の半分を下回っている世帯の状況のことです。日本において、7人に1人の子どもが相対的貧困であるといわれています。

問 38 現在の居住地を選んだ理由または住み続けている理由の一つに含まれる、米原市の子育て支援関連施策があればお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 高校生世代以下の医療費の無償化 | 2. 第2子以降の保育料の軽減 |
| 3. 一体的な保育・教育環境の充実 | 4. 延長保育の拡充 |
| 5. 冒険遊び場や子ども食堂 | 6. 病児・病後児保育の充実 |
| 7. 給付型奨学金制度 | 8. 相談機能の充実 |
| 9. 中学校入学支援金、中学生部活動用具など購入補助金 | 10. フリースクール利用児童生徒支援補助金 |
| 11. 不妊治療補助制度 | 12. 子育て応援ガイドなど子育て情報の充実 |
| 13. 特にない | 14. その他(具体的に：) |

子どもの育ちをめぐる環境などについて

問 39 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的にかかわっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------|--------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 祖父母 |
| 4. 幼稚園 | 5. 保育所 | 6. 認定こども園 |
| 7. その他(具体的に：) | | |

問 40 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、最も影響すると思われる環境はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|--------|-----------|----------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 |
| 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | 6. その他(具体的に：) |

問 41 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人(友だち)や知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際に子どもをみてもらえる友人(友だち)や知人がいる |
| 5. いない |

問 42 あなたは、子育てに関する情報を主にどこから(または、誰から)入手していますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. 家族や親族 | 2. 近所の人や友人(友だち)、知人 |
| 3. 子育てサークルの仲間 | 4. 園や学校 |
| 5. 市役所 | 6. 保健センターや子育て世代包括支援センター |
| 7. 子育て支援センター | 8. テレビやラジオ、新聞 |
| 9. 子育て応援ガイド | 10. 広報や市のパンフレット |
| 11. 子育て雑誌(市販のもの、フリーペーパー) | 12. パソコンやスマートフォンによるインターネット |
| 13. コミュニティ誌 | 14. その他(具体的に：) |
| 15. 情報の入手先や方法がわからない | |

問 43 次のうち、子どもに特に身につけてほしい力や大切にしてほしいと思うことは何ですか。

(あてはまる番号3つまでに○)

1. 基本的な生活習慣を身につけること	2. ルールやマナーを守ること
3. 自分の気持ちを表現すること	4. 他者を尊重し、思いやりを持つこと
5. ありのままの自分自身を肯定的に受け入れること	6. 読み・書き・計算などをする
7. 友人(友だち)や身近な人と親しみ、かかわること	8. 様々な体験や経験をする
9. その他(具体的に: _____))

問 44 子育てをしていて、次のようなことを感じますか。(①～⑥のそれぞれについて1つに○)

	よく感じる	ときどき感じる	あまり感じない	まったく感じない
① 子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
② 子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
③ 子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
④ 子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
⑤ 子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
⑥ 子どもにあたりたくなることや、子どもをたたきたくなることもある	1	2	3	4

問 45 子育てに関して、どのような不安や悩みがありますか。(テーマごとに3つまでに○)

テーマ	不安や悩み
ア. 子どものこと	1. 子どもの食事や栄養のこと 2. 子どもの健康のこと 3. 子どもの性格や行動のこと 4. 言葉など知的・精神的な発育のこと 5. 勉強や進学のこと 6. 子どもの友だち関係のこと 7. 事故や犯罪からの子どもの安全 8. インターネットとのつきあい方 9. スマートフォンやタブレットなどの使用について 10. その他(具体的に: _____) 11. 特にない
イ. 自分のこと	1. 子どもとの接し方や意思の疎通がうまくいかないこと 2. しつけがうまくいかないこと 3. 子育ての方法がよくわからないこと 4. 子育てで疲れること 5. 親せきや近所の目が気になること 6. 自分の時間を十分に持てないこと 7. 子どもとの時間を十分に持てないこと 8. 親や保護者同士の交流のこと 9. その他(具体的に: _____) 10. 特にない
ウ. 家庭のこと	1. 配偶者(パートナー)との関係(子育てについての意見の不一致など) 2. 祖父母との子育て方針の食い違い 3. 経済的な不安や負担 4. その他(具体的に: _____) 5. 特にない

問 46 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 配偶者（パートナー） | 2. その他の親族（親やきょうだいなど） |
| 3. 友人（友だち）や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 園や学校の保護者仲間 | 6. 職場の人 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 子育て支援課の子ども家庭相談窓口 |
| 9. 子育て支援センター | 10. 保健センターや子育て世代包括支援センター |
| 11. 発達支援センター | 12. 園や学校の先生 |
| 13. 民生委員児童委員 | 14. かかりつけの医師や看護師 |
| 15. 保健所 | 16. パソコンやスマートフォンによるインターネット |
| 17. 市や社会福祉協議会などの相談窓口 | 18. ひとりで抱えていることが多い |
| 19. その他（具体的に： _____） | 20. 相談することは特にない |

問 47 地域の中でお子さんをどのような場所で遊ばせたいと思っていますか。
(あてはまる番号3つまでに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 外遊びを中心に遊ばせたい |
| 2. 自宅や友だちの家の中で遊ばせたい |
| 3. 子育て仲間など親同士の集まりの場で遊ばせたい |
| 4. 地域の支援者がいろいろな遊びを教えてくれるところで遊ばせたい |
| 5. 地域の支援者が文字や数字を教えてくれるところで遊ばせたい |
| 6. その他（具体的に： _____） |

これからの子ども・子育て支援全般について

問 48 あなたは、米原市が子育てしやすいまちだと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 思う | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない |
| 4. 思わない | 5. わからない | |

問 49 あなたは、子どもを育てる環境として何が重要だと思いますか。
(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 豊かな自然 | 2. 自由にのびのび遊べる場所 |
| 3. 治安が良く安全に生活できる環境 | 4. 交通や買い物など利便性のある居住環境 |
| 5. 質の良い安価な住宅 | 6. 地域医療の充実 |
| 7. 同年代の子どもの人数 | 8. 地域の人たちとのつながり |
| 9. 保育や教育の施設の充実 | 10. 子育てに関する支援サービスの充実 |
| 11. 公共施設の充実 | 12. その他（具体的に： _____） |

問 50 米原市が、今よりもっと子育てしやすいまちとなるためにはどのようなことが重要だと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

1. 母子保健サービスの充実（妊婦支援や乳幼児健診、訪問指導など）
2. 育児相談や成長、発育に関する情報提供の充実
3. 子どものための医療機関の整備
4. 家庭教育や親育ち教室の推進
5. 家庭内での男性の子育ての参加
6. 子どもや親同士の交流の機会
7. 地域における各種の子育て支援活動の充実
8. 仕事と子育てが両立できる職場環境
9. 働く親が利用できる子育て支援事業の推進
10. 幼児教育・保育施設の充実
11. 放課後児童クラブ（学童保育）の充実
12. 学校教育の充実
13. 遊び場（公園や施設）の充実
14. 子どもの安全の確保（事故や犯罪など）
15. 子育てへの経済的支援
16. フリースクールなど不登校の子どもが通える場の整備
17. その他（具体的に：)

問 51 あなたは、『子どもの権利』を知っていますか。(1つに○)

※『子どもの権利』には、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ① 生きる権利・・・住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ② 育つ権利・・・教育が受けられる。持っている能力を伸ばす。
- ③ 守られる権利・・・虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④ 参加する権利・・・自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は知っているが、内容は知らなかった |
| 3. 知らなかった | |

問 52 子どもの権利の中で特に大切だと思うことは何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

1. 子どもが健康に生まれ、健やかに成長すること
2. 子どもが教育を受けること
3. 休んだり遊んだりすること
4. 自分の考えを自由に言えること
5. 自分のことは自分で決められること
6. 自分らしく成長するために、様々な情報を得て、自分の考えや信じる事が守られること
7. 子どもがあらゆる種類の差別や虐待、暴力から守られること
8. 子どもが人権や性別、宗教などで差別されないこと、障がいのある子どもが差別されないこと
9. 自分の関係のある事柄について、集まってグループを作ったり、活動すること

問 53 あなたが児童虐待だと感じるものは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 罰として、家の外に出す
2. しつけのために手を上げる
3. 子どもが宿題をやらないので、夕飯を抜きにする
4. 予防接種や健診を受けさせない
5. 言葉による脅かしや脅迫をする
6. 子どものいる所で配偶者や他の家族に暴言を言う（吐く）
7. 自宅で夜間、子どもだけで過ごさせる
8. 子どものいる所で配偶者や他の家族に暴力を振るう
9. きょうだい間で差別的扱いをする
10. 性的行為を動画などでみせる
11. 1. ～10. のいずれも児童虐待と思わない

問 54 教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

(お子さんに利用させたいサービスの提案や、これから生まれる子どもや就学前の子どものために、ご自身の経験から「こんな子育てサービスがあったら良かった」などといったことを、ぜひお書きください。)

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手を貼らずにご投函ください。